

家電リサイクル法・制度改正に関する基本的要望・意見

平成 1 8 年 5 月 3 1 日

大手家電流通懇談会

家電リサイクル法・制度改正に関する基本的要望・意見

大手家電流通懇談会

大手家電量販店11社の役員等で構成される「大手家電流通懇談会（以下「懇談会」）は、平成17年9月29日の第一回会合以来5回にわたり、平成18年3月末で施行5年を迎えた家電リサイクル法・制度見直し（以下「法・制度見直し」）に関し議論を進めてきました。

この間、参加大手家電量販店からの要望・意見の調査、大手家電メーカーリサイクル関係者等からのヒアリング、意見交換等を行って参りました。間もなく開始される政府・関係審議会での法・制度見直しの審議、検討に先立ち、懇談会としての法・制度見直しに関する基本的要望・意見を下記の通り、取り纏めました。

消費者、行政当局、家電メーカーその他法・制度見直しに関わる各分野の関係者の皆様におかれては、我々家電量販店が法・制度の下で果たしている役割及び負担等をご認識いただき、法・制度の見直しに当たり、より効果的、効率的かつ公正な法・制度を実現するため、下記の要望・意見を十分に反映していただくよう強く要望するものであります。

記

1、製品購入時消費者負担方式

現行の排出時消費者負担方式の下では、対象機器の新製品販売台数から推計される排出台数の半分程度しか法定リサイクルに供されず、当該製品が十分な使用価値を持ち適正なリユースが行われているケース以外に、相当数の廃家電が不適正に処理され、また国内外での不法投棄の温床となっています。このような事態を改善するため、リサイクル料金等を製品購入時にお客様にご負担いただきこれを当該年度に排出される廃家電のリサイクル費用に充てる方式へ移行すべきであります。

2、 収集運搬料金の取扱い

小売店がお客様から廃家電を回収しメーカーの指定引取場所に運搬する費用及びこれに伴う証票の発行・管理の費用（以下「収集運搬料金」）は熾烈な価格競争の中で正当な対価をご負担いただけない現状にあり、家電リサイクルの円滑な運営の前提となる収集運搬料金をリサイクル料金と併せて製品購入時にお客様にご負担していただく方式とすべきであります。

3、 リサイクル料金、収集運搬料金（以下「リサイクル料金等」）の徴収方法

懇談会は、当初、家庭用パーソナルコンピューターの先行例に準じ、リサイクル費用「原価織り込み方式」を指向しましたが、リサイクル料金等の適正な転嫁の観点から、その外部化は止むを得ないものと考えに至りました。この場合、徴収方法については、脱漏の防止、コスト及び手続き負担の軽減の観点から、仕入れ段階（蔵出し）でメーカーが資金管理団体（リサイクル料金等の保管、支出等を行う法人）に納入し小売業者から料金相当分を回収する方式が適切と考えます。

お客様にリサイクルのご負担をご理解していただくため、当該新製品へのリサイクル料金等の明確な表示を義務付けるなど周知措置を要望します。また、懇談会参加量販店はリサイクル料金等の性格を認識し、これを仕入れ時の価格交渉の対象としないこととします。

4、 指定引取場所（以下「S Y」）共通化など物流効率化とサービスの向上

現在の家電リサイクル制度においてメーカーが管理・運営するS YがA、Bに分かれていることは、小売業者による分別及び2ヶ所への搬送により大きな物流コスト増になっています。S Yの共通化が独占禁止法上問題を生ずるとは考えられず、またシステム上の問題も、改正法施行時を目途にすれば、非合理的なコスト負担を解消するために解決できない問題とは考えられません。行政当局のメーカーへの適切なお指導も含め、S Yの共通化を強く要望します。

また、一定の要件を備えた量販店の大型物流施設を法律上のS Yとして活用するなど、さらなる物流の効率化によりリサイクル費用を圧縮するとともに、その原資の一部を離島等遠隔地の回収の円滑化に充当すべきと考えます。その他、連休の圧縮と繁忙期休日の廃家電受入れ、受入時間の延長など家電流通の実態に即したS Yのサービス向上についても懇談会としてメーカーのリサイクル関係者に引続き要望します。

5、 対象品目について

液晶テレビ及びプラズマテレビにつきましては、既に排出され始めており、早急にリサイクルの対象品目として追加をお願いいたします。ただし、現行の配達主流の大型製品から持ち帰り中心の小型製品まで広く品目を拡大することについては費用対効果の観点からも慎重に対応されるべきと考えます。また、現行制度の運用上問題を生じています外観上区分けが困難な業務用機器等については当該製品に係るリサイクル料金が支払われている場合にはS Yでの引取が行われるよう要望します。さらに、法・制度見直し後もリサイクル対象品が明確に区分され表示されるなど運用上の混乱が生じないよう適切な措置が講じられるよう要望します。

6、 法・制度の運用について

我々量販店は家電リサイクル法に基き、使命感を持って定められた責務を果たしていますが、一次物流に関わる多数の中小零細を含む工事事業者等が所轄の自治体ごとに収集運搬等の許認可を取得する負担など廃掃法上の問題を抱えているのが現状です。物流の広域化の現状と事業者の負担軽減の観点からこれら許認可の取得について広域的な対応の道を開いていただくなど弾力的な運用を要望いたします。

大手家電流通懇談会 11社名（五十音順）

石丸電気株式会社
株式会社エディオン
ギガスケーズデンキ株式会社
株式会社コジマ
上新電機株式会社
株式会社デンコードー
株式会社ビックカメラ
株式会社ベスト電器
株式会社ヤマダ電機
株式会社ヨドバシカメラ
ラオックス株式会社

第一回大手家電流通懇談会 参加者名簿

平成17年9月29日 開催 (五十音順)

	会社名	役職名	氏名	備考
1	石丸電気株式会社	常務取締役	織井 隆司	
2	株式会社エディオン	取締役総務人事部長	藤川 誠	
3	ギガスケーズデンキ株式会社	代表取締役社長	加藤 修一	
4	株式会社コジマ	取締役兼専務執行役員	森 真貴	
5	上新電機株式会社	常務取締役 経営企画本部長	金谷 隆平	
6	株式会社デンコードー	取締役専務執行役員営業本部長	井上 公延	
7	株式会社ビックカメラ	取締役	加藤 周二	
8	株式会社ベスト電器	常務取締役 東京本部担当 東日本統轄部長	柎 勝重	
9	株式会社ヤマダ電機	取締役副社長 管理担当COO	一宮 浩二	
10	株式会社ヨドバシカメラ	事業本部 部長	小佐野 家泰	
11	ラオックス株式会社	執行役員 広報IR室長	山下 巖	
12	株式会社エイデン	代表取締役社長	岡嶋 昇一	座長
13	株式会社エイデン	取締役社長室長	松山 保夫	事務局

第二回大手家電流通懇談会 参加者名簿

平成17年11月28日 開催 (五十音順)

	会社名	役職名	氏名	備考
1	石丸電気株式会社	常務取締役	織井 隆司	
2	株式会社エディオン	取締役総務人事部長	藤川 誠	
3	ギガスケーズデンキ株式会社	代表取締役社長	加藤 修一	
4	上新電機株式会社	常務取締役 経営企画本部長	金谷 隆平	
5	株式会社デンコードー	取締役専務執行役員営業本部長	井上 公延	
6	株式会社ビックカメラ	取締役	加藤 周二	
7	株式会社ベスト電器	常務取締役 東京本部担当 東日本統轄部長	柎 勝重	
8	株式会社ヨドバシカメラ	事業本部 部長	小佐野 家泰	
9	ラオックス株式会社	執行役員 広報IR室長	山下 巖	
10	株式会社エイデン	代表取締役社長	岡嶋 昇一	座長
11	株式会社エイデン	取締役社長室長	松山 保夫	事務局

第三回大手家電流通懇談会 参加者名簿

平成18年2月9日 開催 (五十音順)

	会社名	役職名	氏名	備考
1	石丸電気株式会社	常務取締役	織井 隆司	
2	株式会社エディオン	取締役総務人事部長	藤川 誠	
3	ギガスケーズデンキ株式会社	代表取締役社長	加藤 修一	
4	株式会社コジマ	取締役兼専務執行役員	森 真貴	
5	上新電機株式会社	商品部副部長	松下 友樹	
6	株式会社デンコードー	取締役専務執行役員営業本部長	井上 公延	
7	株式会社ビックカメラ	取締役	加藤 周二	
8	株式会社ベスト電器	常務取締役 東京本部担当 東日本統轄部長	柎 勝重	
9	株式会社ヤマダ電機	取締役副社長 管理担当COO	一宮 浩二	
10	株式会社ヨドバシカメラ	事業本部 部長	小佐野 家泰	
11	ラオックス株式会社	執行役員 広報IR室長	山下 巖	
12	株式会社エイデン	代表取締役社長	岡嶋 昇一	座長
13	株式会社エイデン	取締役社長室長	松山 保夫	事務局

第四回大手家電流通懇談会 参加者名簿

平成18年4月7日 開催 (五十音順)

	会社名	役職名	氏名	備考
1	石丸電気株式会社	常務取締役	織井 隆司	
2	株式会社エディオン	取締役総務人事部長	藤川 誠	
3	ギガスケーズデンキ株式会社	代表取締役社長	加藤 修一	
4	株式会社コジマ	取締役兼専務執行役員	森 真貴	
5	上新電機株式会社	販促部部长	松下 友樹	
6	株式会社デンコードー	取締役専務執行役員営業本部長	井上 公延	
7	株式会社ビックカメラ	取締役	加藤 周二	
8	株式会社ベスト電器	常務取締役 東京本部長	真崎 光晴	
9	株式会社ヤマダ電機	上席執行役員	岩井 明彦	
10	株式会社ヨドバシカメラ	事業本部 部長	小佐野 家泰	
11	株式会社エイデン	代表取締役社長	岡嶋 昇一	座長
12	株式会社エイデン	取締役社長室長	松山 保夫	事務局

第五回大手家電流通懇談会 参加者名簿

平成18年5月12日 開催 (五十音順)

	会社名	役職名	氏名	備考
1	石丸電気株式会社	常務取締役	織井 隆司	
2	株式会社エディオン	取締役総務人事部長	藤川 誠	
3	ギガスケーズデンキ株式会社	代表取締役社長	加藤 修一	
4	株式会社コジマ	マネージャー	中里 哲也	
5	上新電機株式会社	常務取締役 経営企画本部長	金谷 隆平	
6	株式会社デンコードー	ロジスティクスグループマネージャー	黒崎 誠	
7	株式会社ビックカメラ	取締役	加藤 周二	
8	株式会社ベスト電器	常務取締役 東京本部長	真崎 光晴	
9	株式会社ヤマダ電機	取締役副社長 管理担当COO	一宮 浩二	取り纏め一任
10	株式会社ヨドバシカメラ	事業本部 部長	小佐野 家泰	
11	ラオックス株式会社	執行役員 広報IR室長	山下 巖	
12	株式会社エイデン	代表取締役社長	岡嶋 昇一	座長
13	株式会社エイデン	取締役社長室長	松山 保夫	事務局